

別紙5 環境省「星空観察」取組報告書

<p>登録した 撮影団体名</p>	<p>三隅の星を観る会</p>
<p>継続観察 登録地点</p>	<p>三保公民館グラウンド 海のみえる文化公園広場</p>
<p>地点登録 番号</p>	<p>(非公開)</p>
<p>環境省 「星空観察」へ の取組内容</p>	<p>星空観察でどのような取組を行ったか、自由に記入してください。 この活動は、三隅の星を観る会が日ごろ活動している星空観察会の一環として、「星空観察」を組み込んでいる。 今回は、令和3年1月13日(火)午後7時半から、海のみえる文化公園広場で星空観察会を実施し、親子6名が参加。内訳は、大人2名、小学生4名。参加のPRについては、会場の近くの方に開催内容を伝えて、町内のみなさんを集めてもらった。 三保公民館グラウンドでは、1月14日(水)に海のみえる文化公園広場と同様な観察をを行った。参加者は、親子7名参加。内訳は、大人3人子ども4人だった。開催案内については、晴天が定まらないため、また、新型コロナウイルス感染拡大の状況もあって、従来のようにケーブルテレビ等で広報せず、2～3家族に声をかけた。その結果大人3人子ども4人の2家族の参加があった。 観察はノートパソコン画面で観察方法を説明し、1月に見える星図と環境省作成の「天の川」と「オリオン座の周辺の星」観察シート、三隅の星を観る会の月報を冊子にして参加者に配布した。「星空を見よう」の観察の他、冬の星座の説明などを行った。 それぞれの会場とも、マスクの着用をお願いした。</p>
<p>活動内容</p>	<p>活動の概要(100～150字程度)</p>
	<p>環境省の冬の星空観察の「天の川」観察シートとGLOBE AT NIGHTの「オリオン座周辺の星」観察シートを使って肉眼観察を行った。そしてデジタルカメラでの夜空の明るさ撮影を主催者が行った。コロナ禍であるため、望遠鏡を使用せず双眼鏡を使用してスバルなどを観察して短時間に終了した。</p>
	<p>光害防止や大気環境保全に資する活動があれば記載してください。(100～150字程度)</p>
	<p>光害防止については、星空観察の際周辺の街灯が障害になることから、過度なショッピングセンターなどの照明に触れ、大気環境については、きれいな星空をいつまでも観察するにはどうしたら良いかななどを子どもたちに投げかけた。</p>
<p>その他</p>	<p>郷土の環境を生かした活動や地域に根付いた活動、地域おこしの推進に貢献したと思われる活動があれば記載してください。(100字～150字程度)</p>
	<p>当地は、四季を通じて星座や惑星などが良く見える環境であるため、四季の星座や部分日食観察会等の天体ショーの観察を公民館等で定期的に行っている</p>
<p>情報の公共</p>	<p>PRしたいポイントや、活動内容が分かるHP等があれば記載してください。 他の地域から星空観察会開催の要望があれば、可能な範囲で望遠鏡を車に搭載して運んで観察会を行う。また、宇宙つながりで、JAXAの協力を得て宇宙を題材としたコスミックカレッジカレッジを、毎年一回開催している。 活動内容は、SNSで公開している。</p>
	<p>お送りいただいた報告書の内容について、環境省のホームページにて公表させていただく場合があります。情報公表の可否を教えてください。</p> <p style="text-align: center;"> <input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可 </p>